

宝塚市政記者クラブ各位

－第 17 回支援本部会議について－

- 1 開催日時 平成 23 年 7 月 19 日（火） 午後 5 時 30 分から
- 2 場 所 特別会議室
- 3 出席者 別紙参照
- 4 確認及び報告事項

(1) 宝塚市自治会連合会が須賀川市に 1,000 万円の義援金

- ・ 6 月 27 日（月）から 28 日（火）までの間、宝塚市自治会連合会の現会長、前会長が、宝塚市とフラワー都市交流があった須賀川市を訪問し、1,000 万円の義援金を届けた。期間中、須賀川市長および須賀川市町内連合会会長と懇談し、フラワー都市交流への須賀川市の復帰、いざというとき助け合える末永い友好都市交流を提案。市民交流部職員 1 名が同行。

(2) 宝塚希望応援隊派遣についての報告

- ・ 7 月 1 日（金）から 4 日（月）までの間、第三次隊として宮城県南三陸町と女川町および石巻市へ派遣。市民ボランティア 36 名、ボランティア活動センター職員 2 名、市職員 2 名の計 36 名が、南三陸町での土嚢作り、女川町での清掃や草むしり、ハエ取りトラップ作り、石巻市での側溝の泥だしなどの支援活動に従事した。今回は、かなりの重労働だったにもかかわらず参加者からは「すごく充実感があった」「もう一度参加したい」などの声が多く聞かれた。
- ・ 今回のボランティアの中に負傷者が発生したため、緊急時の対応を検討しておく必要があるとの意見が出された。

(3) 関西広域連合要請派遣についての報告

- ・ 南三陸町（第 15 次派遣）に派遣されていた環境部 1 名より報告有り。
トータル期間 6 月 23 日（木）～7 月 2 日（土）まで主に住民税の課税・減免事務などに従事。

(4) 保健師の派遣

- ・ 兵庫県の保健師団として、7 月 14 日（木）～22（金）までの期間、宝塚市健康センター保健師職員 1 名が宝塚健康福祉事務所職員とともに宮城県南三陸町で避難者の健康相談などの業務に従事。

(5) 企画経営部職員が県看護師協会から被災地に派遣された。

(6) 西谷中学校でのボランティア活動報告会の実施。

（今後の主な支援活動）

(1) 宝塚希望応援隊派遣関係（第 4 次～）

- ・ 宝塚希望応援隊第 4 次から第 7 次の派遣について一括報告。
- ・ 第 4 次については、大工ボランティア「でえいくさんず」が 7 月 23 日（土）から 27 日（水）の期間、宮城県気仙沼市へ派遣。活動内容は、仮設住宅の段差解消などを予定。
- ・ 第 5 次は、派遣期間 8 月 1 日（月）～4 日（木）。

- ・ 第6次は、派遣期間8月5日(金)～8日(月)。
- ・ 第5、6次については、派遣先はいずれも南三陸町で7月19日(火)から市民枠を先行して募集を開始します。活動内容はガレキ処理支援などを予定。
- ・ 第7次は、被災地に音楽活動と演芸落語を提供。8月8日(月)～11日(木)の期間、宝塚少年少女合唱団外が、南三陸町、女川町へ派遣。

(2)被災生徒とのスポーツ交流

- ・ 大船渡市における子どもの心のケア活動(4/28～5/10)をおこなった際、子ども達が思い切り体を動かす場を提供してほしいとの大船渡市教育委員会からの要望により企画するもの。大船渡市在住の中学生を宝塚に招き、本市中学生とサッカー、バレーボール、野球、バスケットボールなどのスポーツ交流を行う。期間は8月1日(月)～4日(木)、8月7日(日)～10日(水)の2回に分けて実施。

(3)宮城県・沿岸市町中長期派遣【阪神支援チーム】について

- ・ 阪神3市1町と宮城2市2町との災害応援協定に基づき、8月から12月までの間5ヵ月間を2ヵ月半づつに分けて2名の職員を派遣。派遣先は宮城県女川町で、従事業務としては下水道関連業務を予定。

(4)「映画 エクレール・お菓子放浪記」兵庫県上映の案内

- ・ 兵庫県市長会から案内があった「映画 エクレール・お菓子放浪記」の兵庫県内での上映会の報告有り。本映画は、石巻を中心とする宮城県などで震災前に撮影されたもので入場券1枚につき30円が製作委員会を通じて義援金として贈られる。上映期間は7月～12月の間実施。

5 問い合わせ先

安全安心課

TEL 0797-77-2078 (直通)